

病院人事消息

◇東陽一氏 解散した炭鉱福利協会医務部長の氏は今回日本赤十字社中央病院長に就任された。氏は熊本縣人、大正11年東大医科卒、近藤外科に勤務、後熊本医大外科教授たると17年、今春同教授を辞任した人で今年53歳。

◇内藤壽七郎氏 母子愛育会病院小兒保健部長として令名高かつた氏は同会を辞して最近日本赤十字社中央病院小兒科部長となる。氏は昭和6年東大医学部卒業後東大小兒科教室で研究、後愛育会で診療に従事。

◇高森時雄氏 國立姫路病院長を辞し徳島医科大学内科学教授に就任。

◇野中幸夫氏 大阪市港区九條中通1の719に開業中の氏は最近開業をやめて國立布施健康保険病院長に就任された。氏は現在日本医師会理事、厚生省健保診療報酬算定協議会委員で社会保険研究の権威者の一人である。なお氏は先般軽い脳溢血にて倒れたが最近経過良好である由。

◇重田定正氏 埼玉縣大和町の國立埼玉病院長の氏は七月末辞任し東京大学一般教養部教授に就任さる。

◇鎌田竹次郎氏 國立所澤病院長の氏は重田氏が院長たりし國立埼玉病

院長を兼任さる。氏は大正12年慶大第1回卒業生で久しくブラジル、サンパウロ市日本病院長たりし人

◇小沼十寸穂氏 國立下総療養所長の氏は辞任し最近廣島医大精神科主任教授に就任さる。

◇田宮知弘氏 新潟医大レ線教授から横浜医大教授に轉任された氏は今回廣大附屬病院長となる。氏は廣島縣人、大正9年東大医学部卒業、新潟医大教授となる。昭和3年8月東大に於て学位を受けた人で、本年54歳である。

◇豊泉太郎氏 國立下総療養所医務課長の氏は小沼所長が廣島医大教授に轉任したのでその後任所長に就任された。氏は慶大医学部を昭和12年卒業後精神科助手から現在に至つた

◇塚田恒助氏 國立療養所北陸莊長の氏は國立新発田療養所長に轉任された。氏は大正15年新潟医大卒業後昭和4年学位を受け 本年47歳。

◇江川三二氏 國立療養所北陸莊医務課長の氏は塚田莊長が新発田療養所長に轉出したのでその後任莊長に昇任された。氏は新潟医大卒業後同学解剖学教室で研究し現在に至つた人である。

◇小山順治氏 徳島医大附屬病院長の氏は今回辞任し徳島市北徳島町1丁目2番地に小山内科医院を開業さ

れた。新潟縣人で大正10年大阪医大を卒業し久しく徳島市立中洲病院を経営して居た人で後徳島医大教授となつた人である。

◇清水政視氏 國立松山副病院長から同院長に昇任。

◇小倉清太郎氏 東京都中央区蠣殻町2の1に小倉病院を経営していた氏は最近健康を害し夜間の往診等に困難しているので暫らく静養するため一時同病院を閉鎖した。

◇中尾政喜氏 國立佐賀病院長内藤磨氏が辞任したので副院長の氏が同院長に昇任。

◇佐々木輝紀氏 國立大竹病院副院長に就任さる。

◇山田耐次氏 國立療養所清澄園々長の氏は今回三重縣松阪市民病院長に轉任。氏は昭和3年京大医学部卒業、久しく日赤大阪支部病院内科医長を勤務、國立清澄園設置と同時に園長となつた人である。

◇岩崎信一氏 三重縣立医大助教授兼同校医学部教授の氏は國立療養所清澄園々長に就任。

◇千種峯藏氏 本誌編集委員の氏は9月5日付を以て、厚生省医務局東北医務出張所長に就任された。

◇吉田幸雄氏 本誌編集委員の氏は8月31日付を以て、國立病院課から医務局医務課に轉勤された。